

佐渡 フルーツ特集



佐渡は2011年に日本で初めて世界農業遺産に認定されました。

佐渡は日本の南限と北限の植生が共生することから、日本の縮図とも呼ばれています。北緯38度線上に位置し、果物栽培の好適地であり、果物の島です。特に10月から12月にかけては、おけさ柿はもちろん、りんごやキウイフルーツ、ル・レクチェにビオレソリエス、通常暖かいところで収穫されるみかんなど、多くの果物の最盛期です。佐渡の豊かな自然で育った旬の果物をぜひ味わってみてください。

